

「私が携帯電話で撮影して映像を送るから、それを見て応援して」。金沢市の電動車いすサッカーチームを応援していた二〇〇三年秋、伊藤数子さんは、大阪市で開かれる全国大会に行けない選手と約束を交わした。遠距離の移動にドク



ターストップがかかり、出場を断念した選手のように、障害者スポーツには会場に行けない関係者が多い。この約束は、試合の様子をインターネットで生中継するNPO法人「STAND」(金沢市)の原点となった。

## 障害者スポーツをネット中継

NPO法人「STAND」 伊藤 数子さん(47)  
副代表理事



「パラリンピックを中継したい」と話すSTANDの伊藤副代表理事(金沢市内で)

### 12年 パラリンピック 照準

柔軟なアイデアと軽し、中継を公開するとする「アスリートビレの次こそは」と、二二

いットワーク、あふ「すごい」と反響を呼ぶ「すじ」を立ち上げた。年のロンドン大会に照準を定める。

併せ持つ。携帯電話会年もやってほしい」とど毎月のように開かれる大会をスタッフが飛び回り、試合の映像と選手のインタビューをラポ(同市の社長)。

社地域トップに相談 要望を受け、「毎年続 び回り、試合の映像と 選手インタビューを ラポ(同市の社長)。

と通信料負担の快諾を 活動母体となるST 選手のインタビューを ラポ(同市の社長)。

得た。技術的な助言も ANDは、NTTドコ 届ける。

受け、専用サイトから モの大屋公三元会長を 今年九月には、三十 画マニユアルを発売し 障害者やお年寄りへの 対応を支援するなど、 社会的弱者の目線を忘 れない。(村松権主鷹)

する方式を採用。 年に設立。中継サイト スリットが参加して東 会場の体育館でロビ 「モバチュウ」と、大 京で開かれた「アジア ユースパラゲームズ」

を公式中継。ビデオカメラ約十台を初めて使い、サイトへのアクセスは大会期間中の四日間で二百二十万件に上った。